

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	別所沼公園・与野中央公園・八王子公園・その他南部無料公園
(2) 施設概要	1. 別所沼公園 ①所在地:さいたま市南区別所4丁目地内 ②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 7.99ha 主な施設 水鳥園(修景池)、児童広場、多目的広場、ジョギング広場、管理棟、トイレ、駐車場 他 2. 与野中央公園 ①所在地:さいたま市中央区新中里4丁目地内 ②施設の設置目的:住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等のレクリエーションの場③施設の概要:テニスコート(人工芝4面)・広場・遊具・管理棟・トイレ・駐車場 他 3. 八王子公園 ①所在地:さいたま市中央区八王子4丁目地内 ②施設の設置目的:主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 3.76ha 主な施設 野球場、テニスコート(クレー2面)、広場、遊具、トイレ、駐車場他 4. その他南部無料公園 ①所在地:市内各所 ②施設の設置目的:住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等のレクリエーションの場及び都市の自然的環境の保全並びに改善、都市景観の向上を図るため ③施設の概要:広場、植栽、ベンチ、遊具 他
(3) 指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4) 指定期間、指定管理料	①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 ②指定管理料 令和6年度 412,256千円、令和7年度 443,385千円
(5) 施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 1. 与野中央公園 ・利用者数 26,722人(前年度 28,032人) ・利用率 95.9% 2. 八王子公園 ・利用者数 8,035人(前年度 8,035人) ・利用率 64.3% ◇業務実施状況 施設維持管理業務 利用者受付業務 公共施設予約システムによる貸し出し業務 業務仕様書及び事業計画書による業務 ②維持管理業務の状況 保守管理業務 野球場、テニスコート、広場等 日常清掃業務 管理棟、園内 等 定期清掃業務 管理等、園内等 植栽管理業務 高木剪定、低木剪定、花壇等

③その他

【市民協働事業】

【中央区】

- ・バラ苗の提供及び維持管理（浦和レッドダイヤモンドズ/与野本町駅前公園）
- ・バラ園の整備及び維持管理（中央区/バラサポーター/与野本町駅前公園）
- ・公園の清掃・除草・樹木の手入れ等（いずみ会（円阿弥自治会）/円阿弥ふれあい公園）
- ・園内花壇草花植栽及び清掃活動（八王子中学校/八王子公園）

【桜区】

- ・公園内の除草、清掃及び花壇の整備（桜田自治会連合会/桜田公園・桜田2丁目公園）
- ・公園清掃及び除草（白銀笑和会/白銀公園）

【浦和区】

- ・花壇の整備等（ボーイスカウトさいたま第202団/本太児童公園）
- ・公園の清掃活動（本太そろの木お掃除会/本太児童公園）
- ・公園の清掃・美化花壇づくりや植栽等（さいたま緑を育てる会/三崎公園・大東東児童公園）
- ・バラ苗の提供及び維持管理（浦和レッドダイヤモンドズ/常盤公園）

【南区】

- ・バラ園の整備及び維持管理（中央区/バラサポーター/別所沼公園）
- ・バラ苗の提供及び維持管理（浦和レッドダイヤモンドズ/別所沼公園）
- ・緑化・清掃活動（辻一丁目自治協力会/辻児童公園）
- ・緑化推進・維持活動等（花と緑のボランティア会/松本緑道）
- ・園内清掃及び除草（鹿手袋第一自治会/鹿手袋第一児童公園）
- ・園内清掃（近隣住民/明花公園）

【自主事業】

【物品販売】

- ・手持ち花火（花火ZONE利用者）、やきいも（冬季）の販売（別所沼公園）

【レンタル事業】

- ・テニスラケットのレンタル（与野中央公園、八王子公園）

【各種教室・イベント】

- ・バラの剪定教室（夏・冬）、俳句教室、スワッグとアロマジェル教室、プリザーブドフラワーアレンジメント教室、親子こけ玉教室、オリジナルスワッグ教室、ハロウィン花飾り教室、多肉植物寄せ植え教室、浦和を歩こう、クリスマスリース教室、クリスマス飾り教室、お正月飾り教室（別所沼公園）

④利用者の便益を図るため

- ・Parkマルシェの開催（別所沼公園、常盤公園）
- ・キッチンカーの出店（別所沼公園、常盤公園）
- ・花火ゾーン開設（別所沼公園）
- ・清涼飲料水等の自動販売機の設置（別所沼公園、与野中央公園、八王子公園、無料公園）
- ・「さいくるステーション」の設置・・・自転車やロードバイク利用者用ラックの設置及び空気入れ・工具の貸出（別所沼公園）

(6) 収支状況

収入（費目）	収入（金額）	前年度	支出（費目）	支出（金額）	前年度
利用料金収入	2,936千円	(3,062千円)	人件費	73,368千円	(60,430千円)
指定管理料	443,385千円	(412,256千円)	事務費	36,925千円	(33,033千円)
			施設管理費	353,221千円	(340,589千円)
【自主事業】					
収入	16,624千円	(13,001千円)	支出	12,783千円	(9,919千円)

(7) 利用者アンケート等による
市民からの意見・要望等への対応

- 別所沼公園
【別所沼公園協議会より】
○自転車レーンでの狭い所の見通し悪くなっている、少し見通しを良くした方が良いとの意見があり、低木の剪定を実施いたしました。
【アンケートより】
○公園利用者アンケートを実施し、別所沼公園では、2月から3月にかけて、八王子公園では1月から3月で実施し多くの設問で「良い」の評価をいただきました。
- 別所沼公園
・別所沼公園のベンチを綺麗にしてほしいとのご意見を受けて、迅速にベンチ板の交換を行いました。
・池の水位を上げてほしいについては迅速に対応し、水路に仕切り板設置し池の水位を上げる対応をおこないました。
・焼き芋の販売に関して公園利用者から好評の声を聞いており、来年以降も続けてほしいとの要望に今後も継続してまいります。
- 八王子公園
【以前からの要望】
・夜間に若者が集まり、騒音がうるさいとのご意見には、市所管課と協議し若者が集まるエリアの照明を落とし、浦和西警察にも巡回の強化を依頼し対応いたしました。
※その他、新規設備設置・改修等要望につきましては関係各所と協議していく。

(8) その他

- ・都市部の住民のニーズに応える取り組みとして、別所沼公園では花火が出来るエリアを開設し、新たな公園の魅力と賑わい創出に取り組んだ。開設に際し、近隣自治会や公園利用者に対し、注意事項看板やホームページなどで事前周知を周到に行い、トラブルなく完了した。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
「サービス向上に向けた取り組み」 ・市民協働事業について	公園内の清掃、除草作業、花壇・緑化管理、施設の維持管理及び協働型事業の開催等の活動内容で、企業や自治会、その他多くの市民団体との協働事業を行った。 【中央区】 ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンズ/与野本町駅前公園) ・バラ園の整備及び維持管理(中央区バラサポーター/与野本町駅前公園) ・公園の清掃・除草・樹木の手入れ等(いずみ会(円阿弥自治会)/円阿弥ふれあい公園) ・園内花壇草花植栽及び清掃活動(八王子中学校/八王子公園) 【桜区】 ・公園内の除草、清掃及び花壇の整備(桜田自治会連合会/桜田公園・桜田2丁目公園) ・公園清掃及び除草(白鯉笑和会/白鯉公園) 【浦和区】 ・花壇の整備等(ボーイスカウトさいたま第202団/本太児童公園) ・公園の清掃活動(本太そらの木お掃除会/本太児童公園) ・公園の清掃・美化花壇づくりや植栽等(さいたま緑を育てる会/三崎公園・大東東児童公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンズ/常盤公園) 【南区】 ・バラ園の整備及び維持管理(中央区/バラサポーター/別所沼公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンズ/別所沼公園) ・緑化・清掃活動(辻一丁目自治協力会/辻児童公園) ・緑化推進・維持活動等(花と緑のボランティア会/松本緑道) ・園内清掃及び除草(鹿手袋第一自治会/鹿手袋第一児童公園) ・園内清掃(近隣住民/明花公園) また、「市民協働事業」を広く周知するため、参加を促すリーフレットの作成・配布、協会ホームページ、SNS及び広報紙による情報発信を積極的に行い、事業の推進を図った。
「指定管理業務に係る経費」 ・経費縮減のための取り組みについて	○経費執行の適正化を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。また、軽微な修繕等については職員対応にて実施し、経費の削減に努めた。 ○委託業務の契約期間を長期にすることで、経費の削減を図った。 ○契約方法を書面から電子に変更したことにより、コスト・印紙税の削減を行い、DX推進を図った。
「管理運営体制」 ・危機管理対策について	○「危機管理規程」、「情報セキュリティ規程」及び危機管理マニュアルに基づき、管理体制の検証を定期的に実施した。また、台風等の接近時には危機管理部会を開催し、状況に即した準備、対応を行った。 ○救命救急に係る研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護に係る研修等を実施し、全職員の危機管理意識の向上に努めた。 ○さいたま市造園業協会から講師を招き、協会職員の他、市及びJV社員にも参加を呼びかけ樹木点検のポイント等を学ぶ講習会を行った。 ○浦和警察署テロ対策「彩の国」ネットワーク協議会及びテロ対処合同訓練に参加し、有事の際に対応できるように備えた。 ○公園等施設を『安全・安心・快適』にご利用いただくため、また職員の心身の健康を守るために、カスタマーハラスメントに対する基本方針を策定した。 ○職員が配属している施設では、コンピューターウイルスに感染した想定で情報セキュリティ緊急時対応訓練を実施し「対応の把握・対処・連絡」の流れの確認と危機管理体制の意識共有を図った。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

【グループ共通】

- 各施設での利用料金の支払い手段にキャッシュレス決済を引続き使用して、窓口での混雑緩和と市民サービスの向上に努めた。
- さいたま市の施策に協力をして、令和6年度より有人施設のトイレにサニタリーボックスを設置。
- 協会ホームページ、SNS及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。
- 自動販売機の設置やキッチンカーで飲食物の販売を行い、利便性を高めたサービスの向上に努めた。
- アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。

【別所沼公園】

- 別所沼公園においてさいたま市の施策「さいくろステーション」に協力継続。
- 別所沼公園において公園では、本来禁止されている公園内での「花火」を夏季の3日間限定で受け入れを実施し、好評を得ました。
- 別所沼公園窓口にて「焼いも」販売を10月より実施し、かなり好評で多くの反響を頂きサービスの向上を図った。

【八王子公園】

- 八王子公園野球場では、市内少年団と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市内児童が平等かつ快適に利用できるよう努めた。

「経費の削減」

- 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の削減に努めた。
- 職員による施設点検結果に基づいて遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。

(南部無料公園全体で、主にベンチ補修や園地の不陸整正・安全対策、砂場の搅拌消毒・補充、照明・水道の器具交換等、154件対応)

「適正な管理運営の確保」

- 遊具をはじめとする設備、備品等の点検を適正に実施し、施設の安全確保に努めた。
- グラウンド及びテニスコート等各公園施設の特徴に合わせた適正な管理運営を行い、良好なコンディションを維持することにより、施設稼働の向上を図った。また、八王子公園では、5年に1度のテニスコートの掘り起こし作業を実施し、転圧作業及び塩化カルシウムを散布を実施し、冬場の霜対策を行うなどコートのコンディションの維持に努めた。
- 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理規準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性、機能性の維持向上を図った。
- 幼児から小学校低学年や一般を対象にした公園の遊び方やルールを学ぶ事故防止啓発事業「公園に行こう！」の出張講座を実施。浦和区・中央区・桜区・南区にある保育園9園、小学校1校より申し込みがあり420人が受講。不幸な事故をなくするために公園のリスクを学んでもらう事業を継続して実施している。

「その他」

- 八王子公園野球場において、「グラウンド個人開放」を年2回実施し好評を得た。
- 八王子公園では、令和4年度に再整備をした「リサイクル花壇」において、地元の八王子中学校と協働で花植えと園内清掃を実施し、園内の環境整備とSDGsへの取組みを図った。
- 別所沼公園では盛夏期に緑のカーテンを実施し、省エネに努めるとともに、緑化推進の普及、啓発に努めた。
- 別所沼公園では、令和3年度に整備した再生客土(浄水発生土)と公園の剪定枝から出来るリサイクル堆肥を使用した「リサイクル花壇」の草花の植替え等を実施した。これにより環境負荷の軽減と天然資源である黒土の採取の減量化により、SDGsの実現を図った。
- 公園内施設及びその周辺の防犯及び犯罪発生を抑止を図ることを目的に防犯カメラ併設型自動販売機を継続設置して公園や地域の防犯に寄与した。また、捜査機関から犯罪または事故の画像提供の要請を受け捜査協力(令和7年度2件)にも努めた。(令和7年3月現在、グループ9内に合計39台設置。)
- 常盤公園と別所沼公園では、さいたま市とCS・SDGsパートナーズである「コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社」と公園緑地協会が連携をして「さいたま市SDGs推進自動販売機」を設置し、売上金の一部をさいたま市の「ふれあい福祉基金」に寄付をする取り組みを令和4年度より引き続き実施した。
- 新たな賑わいの創出、及び市内地場産業振興のため市内野菜生産者、JAさいたまと協力をして常盤公園と別所沼公園にて「Parkマルシェ」を毎月第1日曜日・第3日曜日の定期開催として実施して好評を得た。
- 都市公園法に基づく「別所沼公園協議会」に積極的に参画し、公園の更なる魅力向上に向けた取り組みや、公園の将来像に係る関係者間の意見交換を行った。
- 浦和裁判所が実施する少年の更生支援に協力してボランティア活動の受け入れをした。
- さいたま市南区の施策に協力をして別所沼公園内に南区の花ヒマワリを植え「ヒマワリスポット」を設置した。
- J-COM株式会社が実施するボランティア活動の受け入れを行い、別所沼公園の落ち葉清掃に協力していただきました。
- 武蔵浦和駅周辺での「happyマルシェ」や「むさしフェス」のイベントに企画から参加し、happyマルシェではバッテリーカーの利用の貸出しなど協力し周辺の賑わいに協力いたしました。
- 武蔵浦和駅周辺イベント「Happyハロウィン」に協力し、西南さくら公園と花とみどりの散歩道でのハロウィンイベントに参加し周辺の賑わいに協力いたしました。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局みどり公園推進部北部公園整備課)

総合評価 (B) ※A～D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進については、キャッシュレス決済の継続導入やサニタリーボックスの設置、SNS・ホームページ等を活用した情報発信などにより利便性向上と利用促進が図られている。また、アンケートや提案箱の意見を業務へ反映し、市民ニーズに応じたサービス改善が実践されている点は評価できる。さらに、別所沼公園における季節限定の花火受入れや焼いも販売、八王子公園における少年団利用の調整など、各公園の特性を活かした取組により賑わい創出と平等利用の確保に努めている。

②経費の削減については、省エネルギーを意識した管理運営や環境負荷軽減への取組が継続されており、効率的な施設運営に努めている点が評価できる。また、職員による日常点検に基づき遊具や設備の計画的な補修・修繕を実施し、劣化の進行を抑制することで将来的な修繕費の縮減を図っている。多数の修繕を自ら対応するなど適切な維持管理によりコスト意識を持った運営が行われている。

③適正な管理運営の確保については、遊具や各種設備の定期点検を確実に実施し、安全確保に努めているほか、公園ごとの特性に応じた維持管理により施設の良好なコンディションを維持している点が評価できる。また、樹木管理や安全対策、法令順守の基での管理運営を徹底するとともに、公園利用ルール の啓発事業を通じた事故防止への取組も実施しており、安心・安全な公園環境の確保に寄与している。

2 総合評価

キャッシュレス決済の実施や地域団体・関係機関との連携による賑わい創出の工夫があり、市が求める水準を満たしていることや、利用者ニーズの把握と反映、安全管理及び計画的な維持補修、環境配慮の取組も適切に行われていることから総合評価をBとした。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、サービス向上の充実や、利用者のニーズ把握と満足度向上に努めるとともに、適切な施設の維持管理及び計画的な修繕の実施をするよう指導していく。また、各公園の特性を活かした利用促進施策の展開や関係団体との連携強化を図り、さらなる賑わい創出と安全・安心な公園運営の確保に取り組むことを求める。